

次期総合戦略の策定等について

1 現状

本市では、平成28年(2016年)3月に、夢・未来 たからづか創生総合戦略を策定し、平成27年度(2015年度)から平成31年度(2019年度)を期間として、総合戦略に基づく取組を推進していますが、平成30年(2018年)6月15日に閣議決定された、国の「まち・ひと・しごと創生基本方針2018」では、平成32年度(2020年度)以降の次期5か年の総合戦略の策定に取り組むこととされました。

一方で、平成30年度(2018年度)6月に策定された第6次宝塚市総合計画策定方針では、「分野別計画は、第6次総合計画に即するものとするため、今後、可能な限り、策定(改定)時期や計画期間の見直しを行う」こととしています。そのため、総合戦略についても、総合計画との整合性を図るため、計画期間の見直しを検討する必要があります。

2 次期総合戦略の策定等について

国の方針及び本市の現状を踏まえ、①現在の総合戦略の計画期間を1年間延長した上で、②平成33年度(2021年度)から平成37年度(2025年度)を計画期間とする次期総合戦略の策定に向けて取り組むこととします。

上記①については、平成31年度(2019年度)に指標の目標値の変更等を行い、夢・未来 たからづか創生総合戦略改訂版(2020年度版)を策定することとします。

※国の次期総合戦略に係る具体的な内容はこれから議論が行われるため、その動向を注視する必要があります。

(参考) 総合計画と総合戦略の期間

